

ハンディキャップ委員会活動へのご協力のお礼とお願い

2024年9月 吉日

障がいを持つ方々のスキーをはじめとするウインターフィールドスポーツを支援してゆく目的のために発足したハンディキャップ（以下HC）委員会は25年目を迎えます。

参加者・ボランティアの方々への感染防止対策を行いながら準備すすめ、①障がいをもつ人のためのスキー教室・1月五竜、②障がいをもつ人のためのスキー教室・3月車山の行事を実施することができました。感染対策のため参加資格や募集人数の変更等もありましたが、スキー場・ホテル・参加者・ボランティアのみなさまのご協力に感謝いたします。

今シーズンも、感染防止対策を整えスキー場や宿泊施設等と協力をしながら、行事が実施できるよう、準備を進めています。実施の可否については、SAK スキー連盟ホームページでお知らせをいたしますので、確認をよろしくお願いします。

事業を実施するためには、参加者の実費負担を原則とはいたしますが、セミナーや各行事の運営、委員会諸活動、ボランティアへの謝礼その他に多くの資金が必要となってまいります。

今年度（令和6年度）も、2月五竜のスキー教室と3月車山のスキー教室については、スポーツ振興くじ（toto）助成金の交付申請が認められましたので、これまでと同様充実した内容で運営が出来るものと考えております。

昨年度は実施できなかったHCセミナー（障がいを持つ方への介助講習会）の準備も進めていますので、ぜひご参加ください。また、ボランティア登録及びスキー教室のボランティア参加もあわせてよろしくお願い申し上げます。

① 第43回障がいを持つ人のためのスキー教室

2024年1月20日（土）～21日（日） 長野県 エイブル白馬五竜スキー場

参加者21名、ボランティア12名、役員委員9名

障がい状況や技術レベルに合わせた講習会を実施、級別テストは2級1名、4級2名の方が合格されました。

② 第44回障がいをもつ人のためのスキー教室

2024年3月23日（土）～24日（日） 長野県 車山高原 SKYPARK スキー場

参加者17名、ボランティア14名、役員委員11名

障がい状況や技術レベルに合わせた講習を実施、級別テストは1級1名、3級1名、4級1名の方が合格されました。

*2回のスキー教室は、スポーツ振興くじ（toto）助成金の交付を受けて実施しました。

（公財）神奈川県スキー連盟
ハンディキャップ委員会